




SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
企業の経済的価値の追求と社会的課題解決の両立を図り、静岡市の街の文化である茶を通じて持続可能な地域社会の発展に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
毎年、お茶の淹れ方教室や、お茶を用いたイベントを高校生、新社会人中心とした次世代へ地元の文化を周知してもらえるような活動を行う。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の学校、企業に向けたお茶の授業の実施継続（年間6回） 地元信用金庫へお茶のサブスク（週1回） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の学校、企業に向けたお茶の授業の実施継続（年間6回） 地元信用金庫へお茶のサブスク（コロナウイルス対策として、淹れたお茶から形を変えて数種類の茶葉をサンプルとして進呈） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の学校、企業に向けたお茶の授業の実施継続（年間6回） 地元信用金庫へお茶のサブスク（状況に合わせた形で）
	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮された素材のパッケージを使用・継続 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷工程において、有機溶剤不使用の素材を使用（大気汚染防止） 版を作らず、製版工程でのCO₂排出量はゼロ 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮された素材のパッケージを使用・継続
	<ul style="list-style-type: none"> 産地に出向き生産者と品質向上を目的とした直接的なコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> 新茶前（4月）、新茶後（7月）、その他（2月）、年3回訪問し、仕入れしている原料について今年度の反省と来年度以降の相談を含めた意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 産地に出向き生産者と品質向上を目的とした直接的なコミュニケーション

（記載上の注意）

- 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	有限会社和田長治商店	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	3人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	和田夏樹
5	所 在 地	〒 420-0011	
		静岡市葵区安西4-51	
6	ホームページURL	https://sumibicha.com/	